



あおもり土づくりの匠

「あおもり土づくりの匠」の認定状況

県が認定した「あおもり土づくりの匠」は、耕種農業者37名、畜産農業者4名の計41名(平成27年度末現在)となっています。

区分	H24	H25	H26	H27	計
耕種農業者部門	10名	13名	8名	6名	37名
畜産農業者部門	1名	2名	1名	—	4名
計	11名	15名	9名	6名	41名

<耕種農業者部門>

(敬称略)

認定年度	氏名(市町村)	主な作物等	認定年度	氏名(市町村)	主な作物等
24	桑田 税(青森市)	トマト	24	川村 公夫(弘前市)	トマト
24	木村 俊雄(平川市)	りんご、もも	24	工藤 憲男(平川市)	水稻、大豆等
24	泉山 茂(南部町)	西洋なし等	24	三上 新一(中泊町)	水稻、大豆等
24	吉田 誠也(つがる市)	中玉トマト等	24	福士 忍顕(板柳町)	りんご等
24	山田 正(十和田市)	ねぎ等	24	中野 渡正光(十和田市)	トマト
25	木立 吾衛(青森市)	ねぎ等	25	古川 徹(藤崎町)	水稻、大豆
25	漆戸 亨(五戸町)	りんご	25	其田 秀幸(五所川原市)	ながいも等
25	荒関 敬悦(中泊町)	水稻、大豆	25	仁和 勝千代(十和田市)	ながいも等
25	山田 清徳(十和田市)	ねぎ等	25	大浦 進(十和田市)	ごぼう等
25	平館 龍太郎(十和田市)	にんにく等	25	種市 精一(三沢市)	にんにく等
25	中野 静毅(七戸町)	にんにく等	25	野田 頭稔(東北町)	ながいも等
25	向井 博徳(東北町)	ながいも等	26	佐藤 耕一(弘前市)	トマト
26	工藤 秀明(平川市)	りんご	26	中里 徳支(五戸町)	ながいも等
26	成田 健二郎(板柳町)	りんご	26	仁和 正一(十和田市)	ながいも等
26	大久保 芳樹(十和田市)	ながいも等	26	立花 肇(三沢市)	ながいも等
26	村山 淳一(野辺地町)	こかぶ	27	我満 智(青森市)	ミニトマト
27	三浦 藤市(平川市)	りんご	27	荻沢 功(新郷村)	きく等
27	小笠原 俊也(つがる市)	水稻、野菜等	27	袴田 誠一(六戸町)	ながいも等
27	山本 政義(おいらせ町)	にんじん等			

<畜産農業者部門>

認定年度	氏名(市町村)	堆肥原料畜種	認定年度	氏名(市町村)	堆肥原料畜種
24	坂本 佐兵衛(蓬田村)	採卵鶏	25	川村 彰男(十和田市)	豚・乳牛
25	布施 久(十和田市)	豚・採卵鶏	26	木立 純一(平内町)	乳牛

問い合わせ先 青森県農林水産部食の安全・安心推進課
TEL:017-734-9352 FAX:017-734-8086

県では、平成24年度から「日本一健康な土づくり運動」の一環として、県内の生産者の模範となる高度な土づくりに取り組む生産者を「あおもり土づくりの匠」として認定しています。

本リーフレットでは、平成27年度に認定された6名を紹介します。

「あおもり土づくりの匠」はどんな人？

「あおもり土づくりの匠」は、高度な土づくりを実践し、地域農業のリーダーとして指導的な役割を担う耕種農業部門と高品質な堆肥を生産・供給している畜産農業部門の生産者です。

○耕種農業部門

- ① **土壌診断**や**堆肥等の有機質資源**を活用し、良質な農産物を安定的に生産しており、他の生産者の模範となるような技術や知識を有している。
- ② エコファーマーなどの**環境にやさしい農業**に取り組んでいる。

○畜産農業部門

- ① 一般社団法人青森県畜産協会主催の堆きゅう肥品評会で3回以上入賞した**良質な堆肥を生産**し、供給している。
- ② 生産した堆肥が周囲の**生産者に利用**されている。

「あおもり土づくりの匠」の主な役割

地域の生産者に自身の土づくり技術の指導や消費者等に対する情報発信などの活動を行います。



【平成27年度認定証書授与式】

【「健康な土づくり」とは？】

農作物が良く育つ土壌環境を整えるため、土壌診断に基づいて、堆肥などの有機質資材や土壌改良資材を適正に施用し、深耕や輪作などを組み合わせた適切な管理を行い、土壌の**物理性・化学性・生物性のバランス**がとれた土をつくることです。

平成24年度からの認定者については、県ホームページ「『日本一健康な土づくり運動』展開中！」で御覧いただけます。

平成27年度に認定された「あおもり土づくりの匠」

(①主な品目、②取組内容、③周囲への効果等、④主な役職、社名等)

(敬称略)

我満 智 (青森市)



- ① ミニトマト
- ② 土壌診断に基づく適正施肥や自家製堆肥の施用、養液土耕システムの導入により化学肥料の低減に取り組み、安定した収量と品質を確保するとともに、エコファーマー認定を取得
- ③ 研修生の受入等による若手農業者の育成
- ④ 県農業経営士、JA青森トマト部会長、株式会社サトシ農園代表取締役

三浦 藤市 (平川市)



- ① りんご
- ② 土壌診断に基づく有機質肥料や牛ふん堆肥の施用、草生栽培等により化学肥料や除草剤を使用しない環境に配慮したりりんご栽培を実践するとともに、エコファーマー認定を取得
- ③ 園地視察の受入等による土づくり技術の普及に尽力
- ④ (公財)青森県りんご協会沖館支会長

荻沢 功 (新郷村)



- ① きく、ほうれんそう
- ② 土壌診断に基づく有機質肥料や自家製堆肥の施用による化学肥料の低減と蒸気土壌消毒による連作障害の回避により安定した収量と品質を確保し、エコファーマー認定を取得
- ③ 農協部会員に対する土づくり技術の普及
- ④ JA八戸花き部会副部長及び同部会五戸支部長

小笠原俊也 (つがる市)



- ① 水稲、飼料用米、野菜など
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、稲わらすき込みや牛ふん堆肥の施用による化学肥料の低減に取り組み、青森県特別栽培農産物認証(水稲)やエコファーマー認定を取得
また、炭を活用した炭素貯留による二酸化炭素削減を実践
- ③ 地域の生産者に対する土づくり技術の普及
- ④ 県農業経営士、農業団体「情熱物語」副代表兼会計

袴田 誠一 (六戸町)



- ① ながいも、ごぼう
- ② 緑肥作物の導入による輪作の実施、土壌診断に基づく適正施肥や3年熟成された自家製堆肥の施用により化学肥料を基準の5割に削減した栽培を実践
- ③ 園地視察の受入等による土づくり技術の普及
- ④ 県農業経営士、JAおいらせながいも部会上吉田地区支部長、株式会社誠栄代表取締役

山本 政義 (おいらせ町)



- ① にんじん、ごぼう、だいこんなど
- ② 土壌診断に基づく堆肥や有機質肥料の適正施肥、緑肥作物導入による輪作の実施により、有機農産物認証(にんじん)や農産物の生産過程の安全性を認証する国際規格のグローバルGAP認証を取得
- ③ 有機農業希望者に対する技術指導の実施
- ④ NPO法人有機農業参入促進協議会監事、有限会社ナチュラルファーム代表取締役

「あおもり土づくりの匠」活動事例

「あおもり土づくりの匠」は、地域の生産者への土づくり技術指導や県が主催する研修会等の講師などで活躍しています。

(敬称略)



【工藤憲男(24年度認定:平川市)】



【古川 徹(25年度認定:藤崎町)】



【成田健二郎(26年度認定:板柳町)】



【我満 智(27年度認定:青森市)】